

## 各セクションの報告・情報

## THE:現場

## たまり場ぱれっと

～しあわせミーティング『料理対決』～

たまり場ぱれっとの活動で、9月にスタートした「しあわせミーティング」の様子をお届けします。今回は11月のミーティングを経て2月に『料理対決』が企画実行となりました。

## ●11月・2回目のミーティング

昨年(こぞ)の11月に2回目となるミーティングを行ない具体的にどんなことをやりたいのか、当日の注意事項、参加者にはどのようにお知らせしたらいいのかなどを話し合いました。

1回目のミーティングのときに人気だった料理企画の案が採用となり、当日は班ごとに分かれて「鍋料理」をつくらう!ということになりました。



【料理対決について説明している様子】

## ●当日は買い出しから

進行の担当になった2人から、参加者全員に料理対決のやり方やスケジュールの説明などがあり、その後各班で何の種類の鍋にするのか、入れたい具材は何かなどを話し合い、会場隣にあるスーパーに買い出しに行きました。

予算は、1人参加費600円×班の人数

で、そこから班ごとと値段を見ながら食材を買います。各班予算内で買い物を済ませ調理に取り掛かります。



【班ごとに鍋料理を作っている様子】

## ●完成★メは何する??

食材を切ったり、煮込んだり皆で協力して4つの鍋料理が完成しました。1班は2種類作りその他の班は1種類ずつ作りました。「つくねカレー鍋」「ちゃんこつくね鍋」「すき焼ききりたんぼ鍋」「豆乳とメのカルボナーラ」が出来上がり、少しずつ食べ比べをして美味しかったものに一人一票投票した結果、3班が作ったメにはパスタが投入されてカルボナーラになる、豆乳のお鍋が優勝になり、皆で拍手を送りました。

## ●次回の企画検討

料理企画の後には、次回以降の企画を考えるミーティングを行ないました。昨年始まったばかりで、まだまだ模索中のしあわせミーティングですが、利用者が主体となって参加者皆でやりたいことや企画を考えて実行していきます。

(たまり場ぱれっと 武井琴美)

## おかし屋ぱれっと

## ～ガラスアート～

毎月第1第3水曜日に販売会をしている、日本赤十字社福祉センター（レクロス広尾）様の入口にあるガラスに、販売会のたびにメンバーが思い々の絵を描いています。始めは1つだった作品も今ではどんどん増えて、とても素敵なガラスアートになっています。きっかけは、職員の方からの「ガラスに絵を描いてみませんか？」の一言でした。これまではイベントで子供たちが描いていたそうです。最近では、描いているところや出来上がった作品を、職員の方や利用者の方、道行く人までも立ち止まって眺めています。これをきっかけに地域交流の場になればいいなと思っています。（やまもと）



ゴジラと  
東京タワー



アフロの人



おひなさま

## えびす・ぱれっとホーム

## ～ホーム恒例の 合同誕生日会！～

2月25日（水）、しぶや・ぱれっとホームで誕生日会が開かれました。2月生まれはなんと3人もいて、3日が坂本さん、13日が伏見さん、26日が石井さん、年齢はさておき、誕生日会はいつも恒例のピザパーティ。豪華ケーキも用意され、アルコール好きな男性陣は、ほろ酔い気分ですいつもより賑やかな雰囲気でした。3人からコメントを頂きました。「やりたいことは料理をしたいことかな～」（by坂本）、「3階のフローリングふきや5月の鬼怒川温泉、美味しいうどん作りなどを挑戦したい！、一人で宇都宮にも行きたいです」（by石井）、「会社のボーナスで鉄道模型を買いたいです」（by伏見）、みなさん各々やりたいことがあってホームでの生活をとてもエンジョイしています。（そうま）

## ぱれっとインターナショナル・ジャパン (PIJ)

## ～【番外編】外国人スタッフの里帰り～

スリランカの話はちよっとお休みして、ぱれっとホームで働く外国人スタッフの里帰りについてご報告します。日本のお正月は1月で、毎年日にも決まっていますが、アジアの国々では月の満ち欠けを基準にした旧暦を使っているところが多く、毎年1月21日～2月20日の間で変動します。ぱれっとホームスタッフのグエンさんの故郷、ベトナムでは正月のことを「テト」、同じく根本さんの故郷韓国では「ソルラル」と言うそうです。グエンさんは1月下旬から2月初めまで2週間ほど、根本さんは3月上旬から中旬にかけて、それぞれ休暇をとって故郷へ帰りました。グエンさんは現地でお姉さんの結婚式があり、それはそれは素敵な花嫁さんだったそうですよ。（みなみやま）